

SKD11より優れた靱性、強度をもつ汎用冷間ダイス鋼

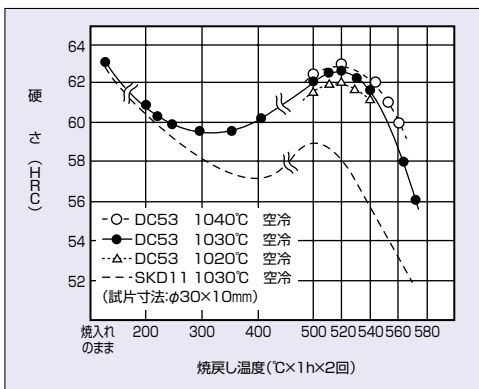
特 長

- 高温焼戻し(520~550℃)で、61±1HRCの高硬度が得られ強度、耐摩耗性の点で優れた性能を発揮します。
- SKD11の約2倍の靱性を示し、割れ、欠けのトラブル防止と寿命向上が期待されます。
- 炭化物の微細化により被切削性、被研削性とも優れていますので加工の点で有利です。

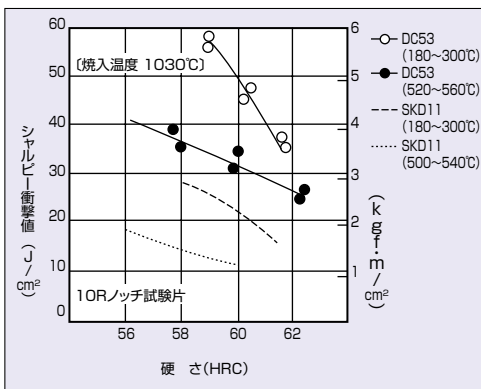
- 高温焼戻しにより残留応力が軽減されますので、ワイヤ放電加工による高精度加工ができます。
- 焼入れ性を改善した合金設計になっておりますから真空熱処理に最適です。

品質特性

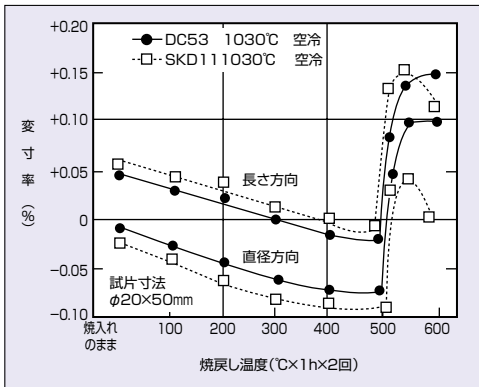
■ 焼入焼戻し曲線



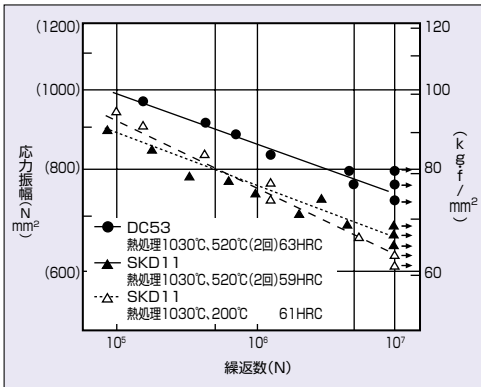
■ 硬さと衝撃値



■ 熱処理変寸率



■ 回転曲げ・疲労強さ



比重(g/cm³) 7.87

熱伝導率 600℃
W/m·K 26.0

焼なまし硬さ ≤255HB

熱膨張係数 20~500℃
×10⁻⁶/K 13.2

ヤング率
×10⁵N/mm² 2.13